



金子中だより

令和4年10月13日 第8号
人間市立金子中学校 校長 今泉大二郎



第76回 体育祭

9月10日(土)、爽やかな秋晴れの下、体育祭が開催されました。今年度も午前中だけの開催となりましたが、種目の少なさを感じさせない、中身の濃い、充実した体育祭でした。赤団、青団ともにクラスや学年の枠を越え声援を送る姿、最後まであきらめずに全力を出し切る姿は、見ている者に感動を与えました。金子中学校の生徒の良いところが存分に発揮された素晴らしい体育祭でした。

当日応援にいらした保護者の皆様、朝早くからの準備や資源回収に携わっていただいたPTA役員の皆様、当日を迎えるにあたり除草作業に取り組んでいただいた方々、多くの皆様のご協力により、体育祭を成功させることができました。心より感謝を申し上げます。



3年生救急救命講習



8/26(金)、3年生を対象に救急救命講習を行いました。入間市消防本部の署員の方3名にお越しいただき、胸骨圧迫や人工呼吸、AEDの使い方について、写真のキットを1人1台使用し、効率良く体験的に学びました。署員の方のお話では、救急車を要請してから到着まで約8分間。その間、周りにいる人が何が出来るかによって傷病者の救命及び救命後の後遺症の有無、程度が決まってくるとのこと。生徒たちは真剣に話を聞き、救命の技術を学んでいました。

私も講習を受けた経験がありますが、1分間に100~120回ペースで、胸骨圧迫を行うのはかなりきついです。救命には正しく胸骨圧迫ができる人をいかに増やすかが重要だと感じました。大量の出血がある場合には止血をしながら、胸骨圧迫中に肋骨が折れても(ポキポキ音がしても)そのまま続けるとのことでした。また、胸骨圧迫のポイントは「速く、強く、絶え間なく」ということを伺いました。

授業後に署員の方から次のようなお褒めの言葉をいただきました。「講習で全国の子どもから大人まで、多くの集団を相手にしているが、これほど真面目に真剣に取り組む集団はめったにない。とても質の高い集団である。」金子地区は、救命措置ができる若者がたくさんいる、安心して暮らせる地域です。

新人戦市内予選



9月22日(木)~26日(月)、新人戦市内予選が行われました。生徒たちは日頃の成果を発揮し、輝いていました。ソフトテニス女子個人戦と卓球女子個人戦で県大会出場を決めました。さらなる高みへ!! 健闘を期待します。

学校だよりの配布について

前号でお知らせさせていただきましたが、保護者の皆様への学校だよりの配布は今号よりリーバーでの配信といたします。リーバーで配信された学校だよりをSNS等に掲載することは絶対にしないでください。しばらく様子を見て、支障があるようでしたら、紙での配布に戻します。

地域の方々には引き続き紙での配布とさせていただきます。